

平成 27 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 クレアホールディングス(株)
 代表者名 代表取締役社長 黒田 高史
 (コード番号 1757 東証第 2 部)
 問合せ先 取締役 岩崎 智彦
 (Tel. 03-5775-2100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

平成 28 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属 する四半期純 利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 59	百万円 △99	百万円 △98	百万円 △100	円 銭 △2.71
今 回 修 正 予 想 (B)	231	△94	△142	△144	△3.89
増 減 額 (B-A)	172	4	△43	△43	—
増 減 率 (%)	292.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	235	△95	△95	△95	△2.62

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属 する当期純利 益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 696	百万円 △141	百万円 △140	百万円 △143	円 銭 △3.88
今 回 修 正 予 想 (B)	696	△141	△245	△248	△6.70
増 減 額 (B-A)	—	—	△104	△104	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	829	△188	△188	△173	△4.68

平成 28 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 0	百万円 △87	百万円 △87	円 銭 △2.36
今 回 修 正 予 想 (B)	0	△135	△136	△3.68
増 減 額 (B-A)	—	△48	△48	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	0	△88	△88	△2.40

平成 28 年 3 月期通期個別業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 0	百万円 △175	百万円 △176	円 銭 △4.76
今 回 修 正 予 想 (B)	0	△279	△280	△7.58
増 減 額 (B-A)	—	△104	△104	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	0	△173	△174	△4.71

修正の理由

(第 2 四半期累計期間)

修正に至った主な要因は、売上高においては、太陽光事業のうち太陽光関連機器販売事業において、当初予定していた太陽光発電モジュールの販売 9,412 枚のうち、第 2 四半期連結累計期間までにおいてその殆どを売却できる見込みとなったからであります。また、営業外費用として第 23 回新株予約権の行使に伴い発生する株式交付費を 48 百万円見込んだため、経常利益及び親会社に帰属する四半期純利益が減少しております。

(通期)

修正に至った主な要因は、営業外費用として第 23 回新株予約権の行使に伴い発生する株式交付費を 104 百万円見込んだため、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益が減少しております。

※本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料発表日現在の状況から合理的であると判断した一定の前提のもと作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上